

## 体験の風をおこそう！立少フェスティバル

### 1 ねらい

国立立山青少年自然の家を子供や家族等に広く開放し、周辺の自然環境を生かした様々な自然体験活動に参加してもらうことで、体験活動の大切さを理解してもらうとともに、自然の家の理解、利用促進を図る。

### 2 期 日

令和元年6月8日（土）～9日（日）

### 3 対 象

家族・グループ

### 4 参加人数／募集人数

272名（本館泊157名、移動テント泊50名、日帰65名）/200名

### 5 講師・スタッフ

国立立山青少年自然の家職員、法人ボランティア等40名、  
国立能登青少年交流の家職員、国立妙高青少年自然の家職員、国立若狭湾青少年自然の家職員、  
国立乗鞍青少年交流の家職員、黒部市ふれあい交流館職員、立山芦峯ふるさと交流館職員、  
立山黒部ジオパーク、富山大学天文同好会、協力企業・店舗

### 6 後 援

富山県教育委員会、北日本新聞社、Net3

### 7 内 容 ※【 】は協力団体

#### ① 選択活動

移動テント泊体験、野外炊事（ダッチオーブン【クランプガーデン】）、やきつけもちづくり（芦峯寺郷土料理【芦峯ふるさと交流館】）、プラネタリウム【富山大学天文同好会】、大丸山登山、前谷沢歩き、トントンの森散策【ネイチャーガイド協会、立山カルデラ砂防博物館】

#### ② 自由活動

森のポイント探し、森のビンゴゲーム、丸太切り体験、昔の遊び体験【富山イタズラ村子ども遊ばせ隊】、消防士体験（1日目のみ）【立山町消防署】、ドローン操作体験（2日目のみ）【松島建設】、クラフト体験（ネイチャークラフト【妙高】、貝殻ろうそく【若狭】、紙トンボ・コースター【能登】、のりくら人形【乗鞍】、手作りせっけん【黒部】、アンモナイト化石レプリカづくり【ジオパーク】）

### 8 参加者（保護者）からの感想

- 子供たちが楽しめる体験がたくさんあってとても楽しめた。
- スタッフの方が全員、明るくやさしく子供たちに接してくれたのでよかった。
- 野外炊事（ダッチオーブンローストチキン）は大変おいしかったが、焼き時間の待ち時間が長く、もう1品作りたかった。
- 登山体験で4歳の子供が登れるか心配だったが、先頭に配置していただき、その配慮がありがたかった。
- 立山青少年自然の家に来るだけで元気になれる。子供も普段と違ってとても積極的になる。

## 9 成 果

- 天候にはあまり恵まれなかったが、参加者は、雨天時のプログラムを十分楽しんでいた。
- 昨年度にまして地域の団体・企業・店舗等と連携を図った。特に「こども遊ばせ隊」の「昔の遊び体験」は、好評であり、来年度以降も依頼を検討すべきである。
- すべての活動においてケガ人がなく安全に実施することができた。来拝山登山をカットし、選択活動を全体的に簡略化した成果と言える。

## 10 今後の課題

- 本年度は選択活動の簡略化を試みたが、簡略化に伴い活動時間を短くしすぎたため、いくつかの活動が時間不足であったり、軽い体験になり過ぎてしまったりした。大丸山登山や前谷の沢歩き、トントンの森散策などは午前または午後の時間に1回のペースでよい。
- 「体験の風をおこそう」推進事業として、地域の人材をできるだけ多く取り入れるよう試みた。本事業だけでなく、地域の活性化や本施設の利用頻度向上につながる取組を地域と共に模索し、地域に根ざした事業を企画していく必要がある。

